

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 櫻井 恵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員

(氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	26,598	0.7	862	△16.4	862	△11.5	502	△19.9
23年3月期第1四半期	26,423	54.8	1,032	126.8	975	130.1	627	350.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 531百万円 (83.9%) 23年3月期第1四半期 288百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	24.56	—
23年3月期第1四半期	30.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	54,997	27,829	50.2	1,349.69
23年3月期	56,091	27,826	49.2	1,349.03

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 27,633百万円 23年3月期 27,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	15.00	—	25.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,500	△3.2	1,750	△19.3	1,800	△4.8	1,200	△2.7	58.61
通期	112,000	1.3	3,900	△5.2	4,000	5.7	2,650	8.1	129.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	21,152,473 株	23年3月期	21,152,473 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	678,818 株	23年3月期	678,658 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	20,473,709 株	23年3月期1Q	20,490,924 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、サプライチェーンが寸断したことに加え、消費の自粛ムードが高まったことから、経済活動が急速に落ち込みました。また、エレクトロニクス業界におきましては、節電を意識した省エネ型家電製品の販売は堅調に推移しましたが、半導体や電子部品等の生産は低調でした。

このような状況の中、当社グループは、特に需要が伸びたスマートフォンなど、携帯電話関連の部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比0.7%増の265億98百万円となりました。

利益面につきましては、売上高は増加したものの、売上総利益が減少したことから、営業利益は、前年同期比16.4%減の8億62百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比11.5%減の8億62百万円となりました。

税金等調整前四半期純利益は、経常利益が減少したことから、前年同期比14.3%減の8億16百万円となり、四半期純利益は、前年同期比19.9%減の5億2百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基とした、当第1四半期連結累計期間における地域別販売状況（セグメント間取引の相殺消去前）の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、「電子部品」及び「機構部品」の販売が減少したことから、前年同期比3.0%減の215億24百万円となりました。営業利益は、前年同期比29.6%減の4億32百万円となりました。

(中国)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比36.2%増の98億96百万円となりました。営業利益は、前年同期比7.1%増の2億96百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比7.5%増の32億64百万円となりました。営業利益は、前年同期比37.9%減の31百万円となりました。

(欧米)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比32.3%増の5億31百万円となりました。営業利益は、前年同期比85.3%減の1百万円となりました。

また、当社グループの当第1四半期連結累計期間における商品区分別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(電気材料)

携帯電話及び液晶テレビ用等のディスプレイ部品・材料の販売が増加した結果、売上高は前年同期比4.6%増の143億円となりました。

(電子部品)

車載用等の電気部品の販売が減少した結果、売上高は前年同期比7.4%減の62億53百万円となりました。

(機構部品)

液晶テレビ用等の機構部品の販売が減少した結果、売上高は前年同期比12.7%減の35億66百万円となりました。

(その他)

携帯電話用等の関連部材の販売が増加した結果、売上高は前年同期比29.4%増の24億78百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比2.0%減の549億97百万円となりました。

流動資産は、「現金及び預金」が増加したものの、「たな卸資産」及び「未収消費税等」が減少したこと等により、前連結会計年度末比0.7%減の492億87百万円となりました。

固定資産は、「投資有価証券」が減少したこと等により、前連結会計年度末比11.7%減の57億9百万円となりました。

流動負債は、「短期借入金」及び「未払法人税等」が減少したこと等により、前連結会計年度末比3.8%減の268億21百万円となりました。

固定負債は、「負ののれん」が減少したこと等により、前連結会計年度末比8.9%減の3億47百万円となりました。

純資産は、「為替換算調整勘定」が減少したものの、「その他有価証券評価差額金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比微増の278億29百万円となり、自己資本比率は、50.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末と比べ、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）が4億50百万円増加し、94億27百万円となりました。

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、9億5百万円となりました。主な内訳としては、税金等調整前四半期純利益が8億16百万円、たな卸資産の減少による資金獲得が1億34百万円、売上債権の減少による資金獲得が1億30百万円、法人税等の支払による資金流出が6億5百万円、仕入債務の減少による資金流出が2億77百万円であります。

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、5億74百万円となりました。主な内訳としては、投資有価証券の売却及び償還による資金獲得が6億43百万円であります。

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、10億13百万円となりました。主な内訳としては、短期借入金の減少による資金流出が5億24百万円、配当金の支払による資金流出が4億74百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内の景気は、東日本の生産設備やサプライチェーンの回復に伴って、自動車や電子部品等の業界で震災前の水準に生産を回復させる兆しが見られ、消費の自粛ムードも徐々に薄れつつあることから、持ち直しが期待されています。しかし、原発問題による電力供給等の懸念から不透明感がぬぐえない状況にあります。一方、海外では欧米諸国の財政問題の懸念により、景気の回復ペースは減速する恐れもありますが、新興国を中心とした経済成長に支えられて堅調に推移していくものと思われまます。

このような背景のもと、エレクトロニクス業界におきましては、特に新興国の需要増加が続くことが見込まれています。

以上のことから、連結業績予想（平成23年5月10日発表）の修正は、行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,977	9,443
受取手形及び売掛金	34,005	33,937
たな卸資産	5,177	5,051
未収消費税等	857	223
繰延税金資産	254	236
その他	427	465
貸倒引当金	△73	△70
流動資産合計	49,626	49,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,263	2,268
減価償却累計額	△1,524	△1,545
建物及び構築物(純額)	738	723
機械装置及び運搬具	671	688
減価償却累計額	△323	△347
機械装置及び運搬具(純額)	347	340
土地	1,663	1,663
その他	648	644
減価償却累計額	△458	△463
その他(純額)	190	181
有形固定資産合計	2,939	2,909
無形固定資産		
ソフトウェア	149	139
その他	71	70
無形固定資産合計	220	210
投資その他の資産		
投資有価証券	1,452	867
長期貸付金	118	110
繰延税金資産	148	127
保険積立金	433	453
投資不動産	421	419
その他	803	634
貸倒引当金	△73	△22
投資その他の資産合計	3,304	2,589
固定資産合計	6,465	5,709
資産合計	56,091	54,997

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,472	24,248
短期借入金	1,812	1,337
未払法人税等	674	344
賞与引当金	199	154
役員賞与引当金	—	15
その他	724	721
流動負債合計	27,883	26,821
固定負債		
繰延税金負債	2	2
退職給付引当金	52	54
負ののれん	208	172
その他	117	117
固定負債合計	381	347
負債合計	28,264	27,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	24,358	24,347
自己株式	△693	△693
株主資本合計	29,142	29,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	45
為替換算調整勘定	△1,511	△1,543
その他の包括利益累計額合計	△1,522	△1,498
少数株主持分	206	196
純資産合計	27,826	27,829
負債純資産合計	56,091	54,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	26,423	26,598
売上原価	23,530	23,859
売上総利益	2,893	2,739
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	646	685
役員報酬	66	60
運賃及び荷造費	237	224
法定福利費	88	98
旅費及び交通費	103	116
減価償却費	50	44
賞与引当金繰入額	133	128
役員賞与引当金繰入額	25	15
退職給付費用	56	56
貸倒引当金繰入額	0	△39
その他	452	485
販売費及び一般管理費合計	1,860	1,876
営業利益	1,032	862
営業外収益		
受取利息	1	48
受取配当金	4	5
負ののれん償却額	36	36
賃貸収入	30	27
その他	12	10
営業外収益合計	86	128
営業外費用		
支払利息	1	15
持分法による投資損失	0	8
賃貸費用	5	5
為替差損	129	96
その他	6	2
営業外費用合計	143	128
経常利益	975	862
特別損失		
出資金売却損	—	46
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
特別損失合計	22	46
税金等調整前四半期純利益	952	816
法人税等	321	315
少数株主損益調整前四半期純利益	631	500
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△2
四半期純利益	627	502

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	631	500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	55
為替換算調整勘定	△287	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	2	7
その他の包括利益合計	△342	30
四半期包括利益	288	531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283	527
少数株主に係る四半期包括利益	5	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	952	816
減価償却費	71	60
負ののれん償却額	△36	△36
出資金売却損	—	46
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△53
持分法による投資損益 (△は益)	0	8
受取利息及び受取配当金	△6	△53
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,010	130
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△440	134
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,745	△277
未収消費税等の増減額 (△は増加)	446	634
その他	△37	50
小計	1,682	1,459
利息及び配当金の受取額	6	68
利息の支払額	△1	△17
法人税等の支払額	△689	△605
営業活動によるキャッシュ・フロー	998	905
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16	△48
出資金の払込による支出	△66	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	643
その他	△44	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127	574
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	73	△524
配当金の支払額	△374	△474
その他	△112	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△413	△1,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	△247	△16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	210	450
現金及び現金同等物の期首残高	9,393	8,977
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,604	9,427

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

	日本 (百万円)	中国 (百万円)	その他 アジア (百万円)	欧米 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (注1) (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	17,186	6,421	2,467	347	26,423	—	26,423
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,010	845	569	54	6,479	(6,479)	—
計	22,197	7,266	3,037	401	32,903	(6,479)	26,423
セグメント利益	614	276	50	13	955	76	1,032

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、東南アジア
- (3) 欧米……………USA、チェコ、ポーランド

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

	日本 (百万円)	中国 (百万円)	その他 アジア (百万円)	欧米 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (注1) (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	14,943	8,453	2,777	424	26,598	—	26,598
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	6,580	1,443	486	107	8,617	(8,617)	—
計	21,524	9,896	3,264	531	35,216	(8,617)	26,598
セグメント利益	432	296	31	1	762	100	862

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………USA、チェコ、ポーランド

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	7,141	2,425	351	9,918
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	26,423
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	27.0	9.2	1.3	37.5

（注）国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- ① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
- ② 各区分に属する主な国又は地域……中国（香港を含む）、その他アジア：台湾、韓国、東南アジア

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	8,951	2,621	435	12,007
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	26,598
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	33.6	9.9	1.6	45.1

（注）国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- ① 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
- ② 各区分に属する主な国又は地域……中国（香港を含む）、その他アジア：台湾、韓国、東南アジア